

# アミーラのおべんとう

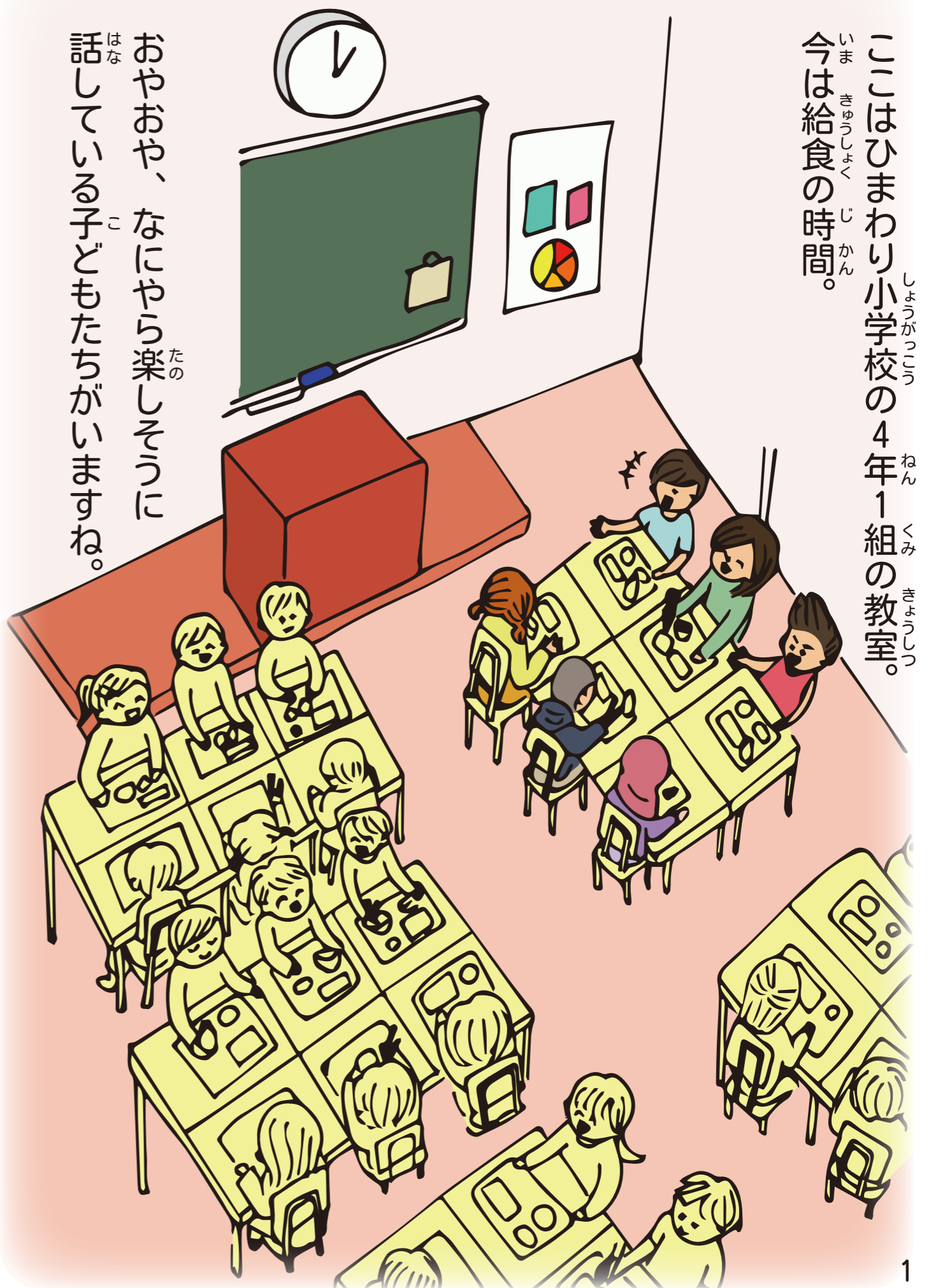
いつも  
お弁当べんとうを食たべています。



アミーラは  
給食きゅうじきの時間じかん



ここはひまわり小学校の4年1組の教室。  
今は給食の時間。

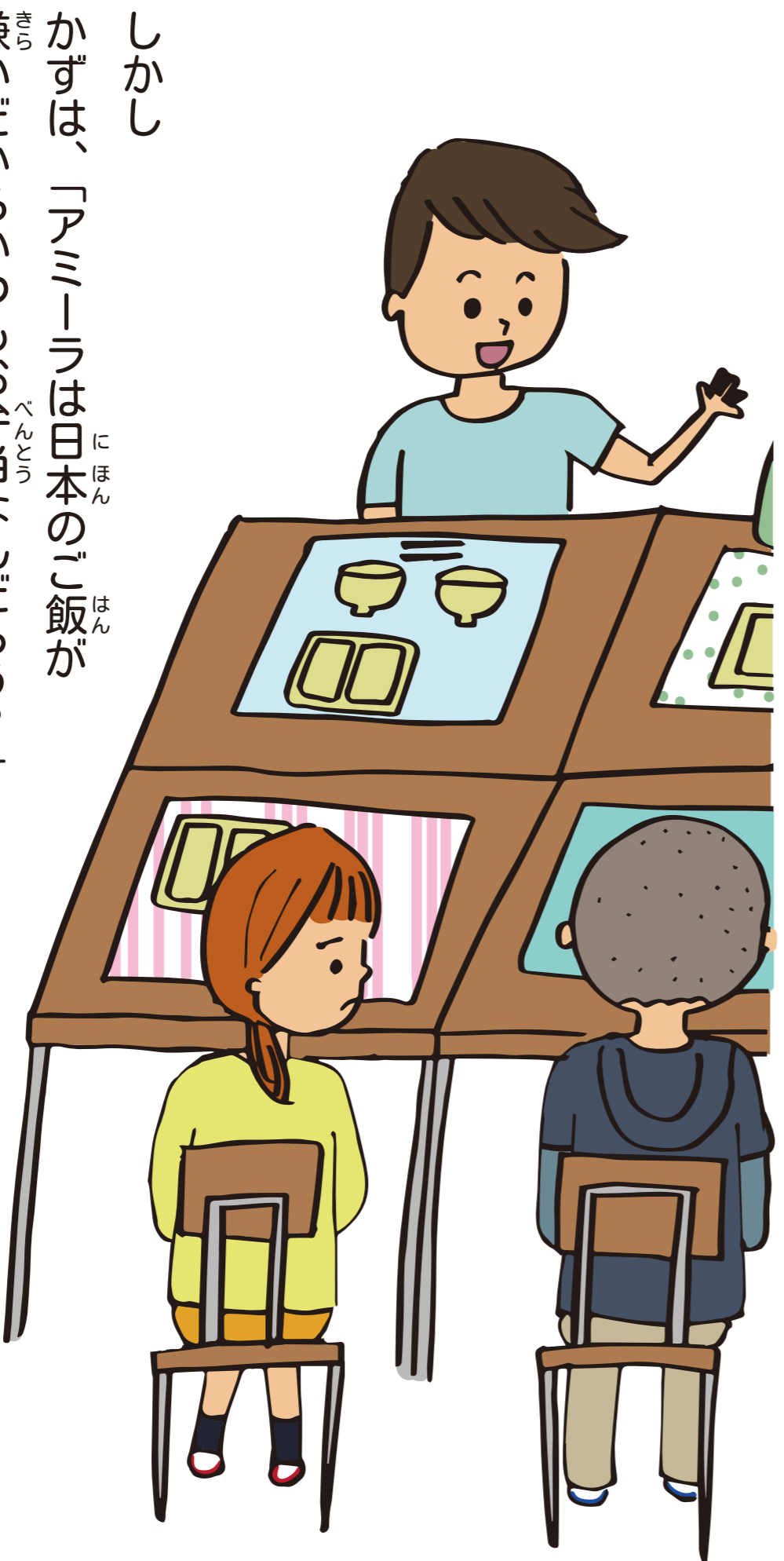


おやおや、なにやら楽しそうに  
話している子どもたちがいまね。

人気者のりくのいる  
班です。  
何だかもり上がって  
います。  
いったいどんな  
お話をしているの  
でしょう。



「もうすぐ僕の誕生日会があるんだ。  
美味しい食べ物もいっぱいあるよ。みんな来ない？」  
「楽しそう！」とみんな嬉しそうです。



しかし  
かずは、「アミールは日本のご飯が  
嫌いだからいつもお弁当なんだろっ?」  
ゆうは、「一緒に食べられないんじゃない?」と言って  
ふたりはアミールを誘わないでおこうとしています。  
おやおや、しーちゃんが浮かかない顔をしています。

実は私もアレルギーがあつて  
食べられないものが  
多いんだよな。  
でもそんなこと  
言ったら  
みんなに誘つて  
もらえなく  
なっちゃうのかな？

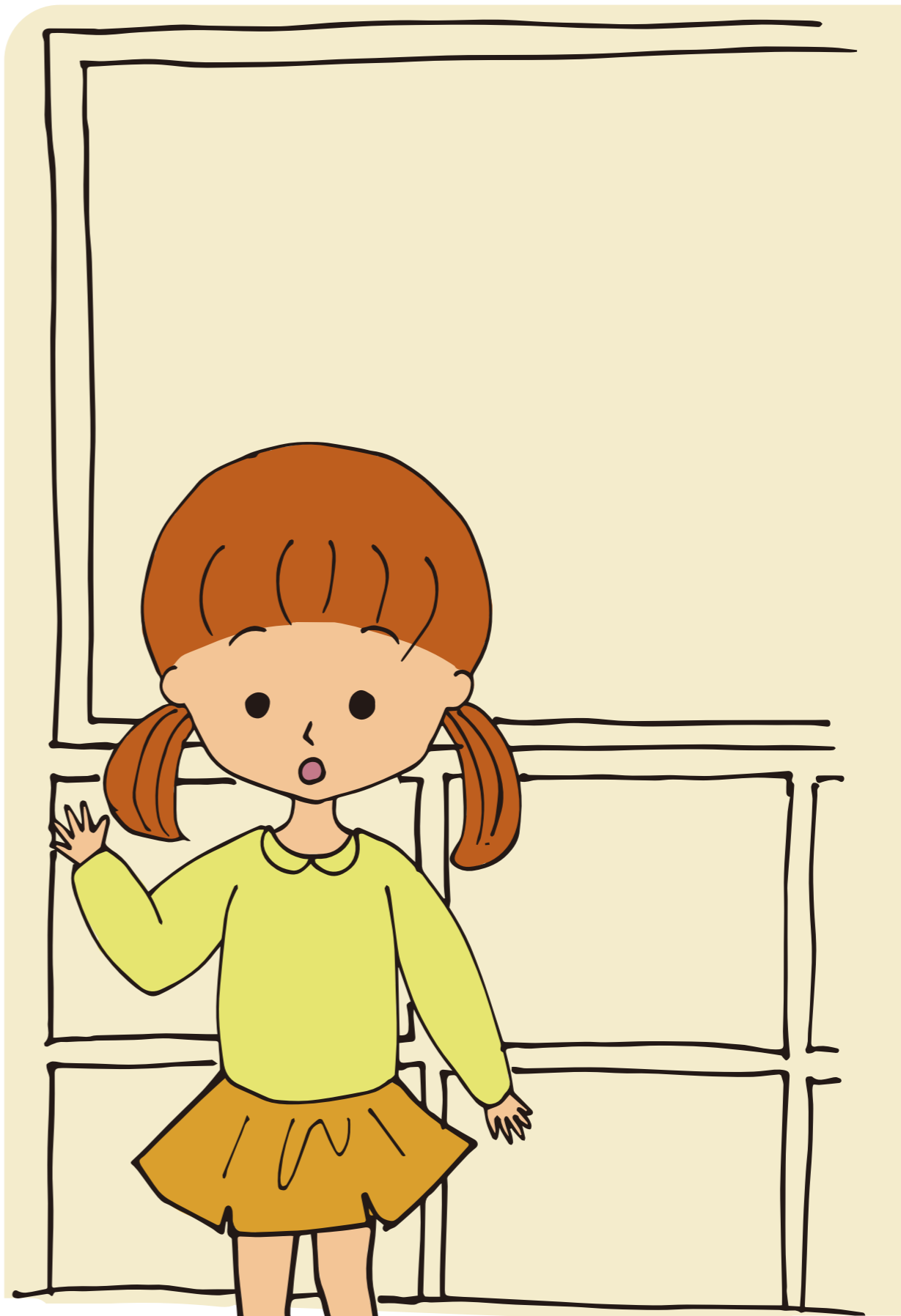


しーちゃんは何か考えついたようです。

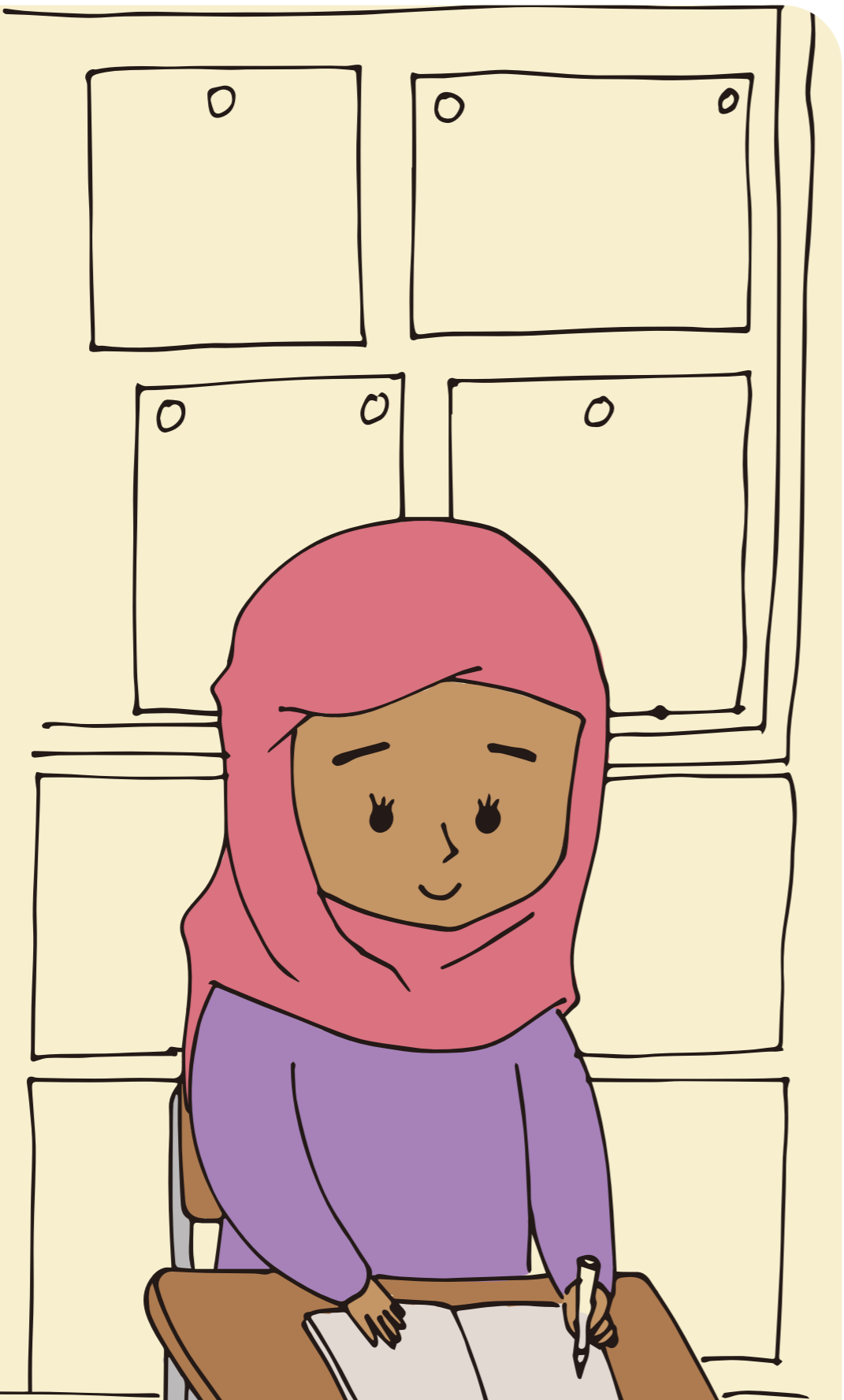


そういえばアメリカはどうして  
みんなと同じ給食を  
食べられないんだろう。  
日本のご飯がイヤって本当かな。  
アメリカに聞いてみよう！

その日のお昼休み、しーちゃんはアミーラに聞きました。  
「アミーラは日本のご飯が嫌いだからいつもお弁当なの？」



「誕生日会にも来られないの？」



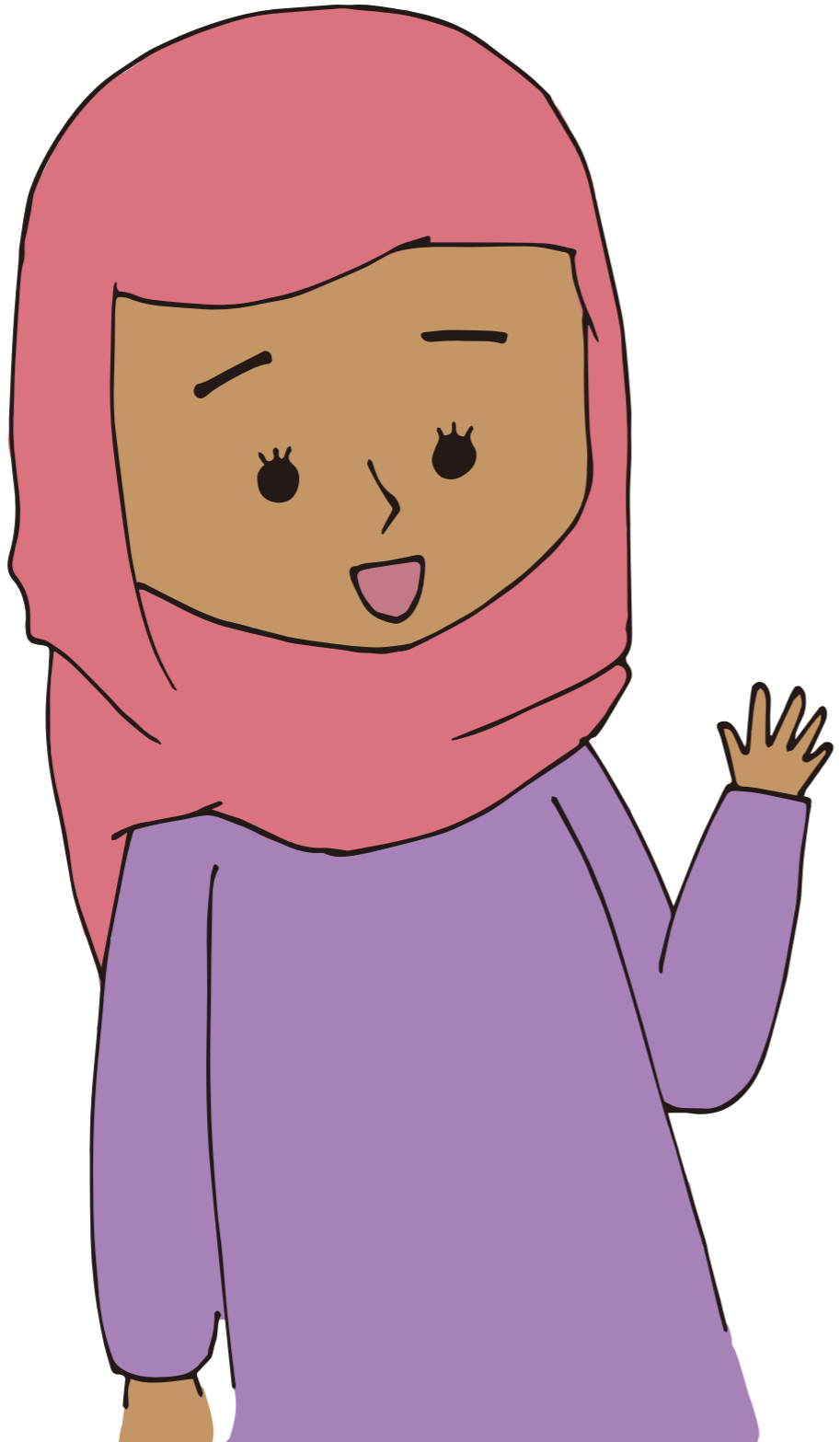
「本当は私も誕生日会に行きたい！」

※1 日本のご飯が嫌いな訳ではなくて、豚肉やお酒が入った食べ物を宗教で禁止されているから食べることができないの。」



※2

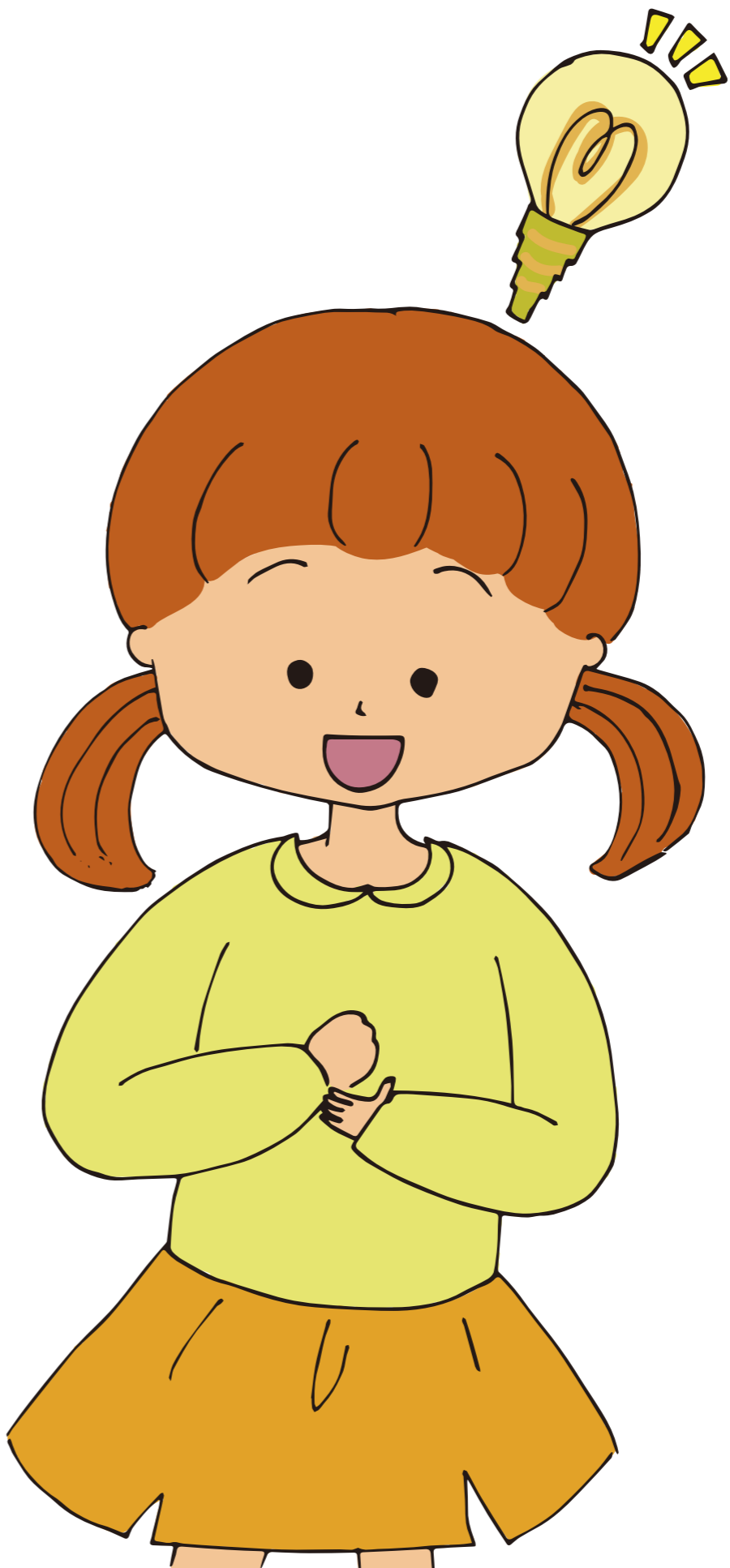
名称	豚塩セキケンソーセージ
	豚肉(豚肩肉、豚もも肉)、豚脂肪、食塩、香辛料、調味料(有機酸等)、ソルビール、リン酸塩(Na)、酸化防止剤(ビタミンC)、PH調整剤、香辛料抽出物
内容量	121g
賞味期限	常温下にて記載しております。
保存方法	10℃以下で保存してください。
製造者	〇〇株式会社 〇〇市〇〇区〇〇町〇-〇〇



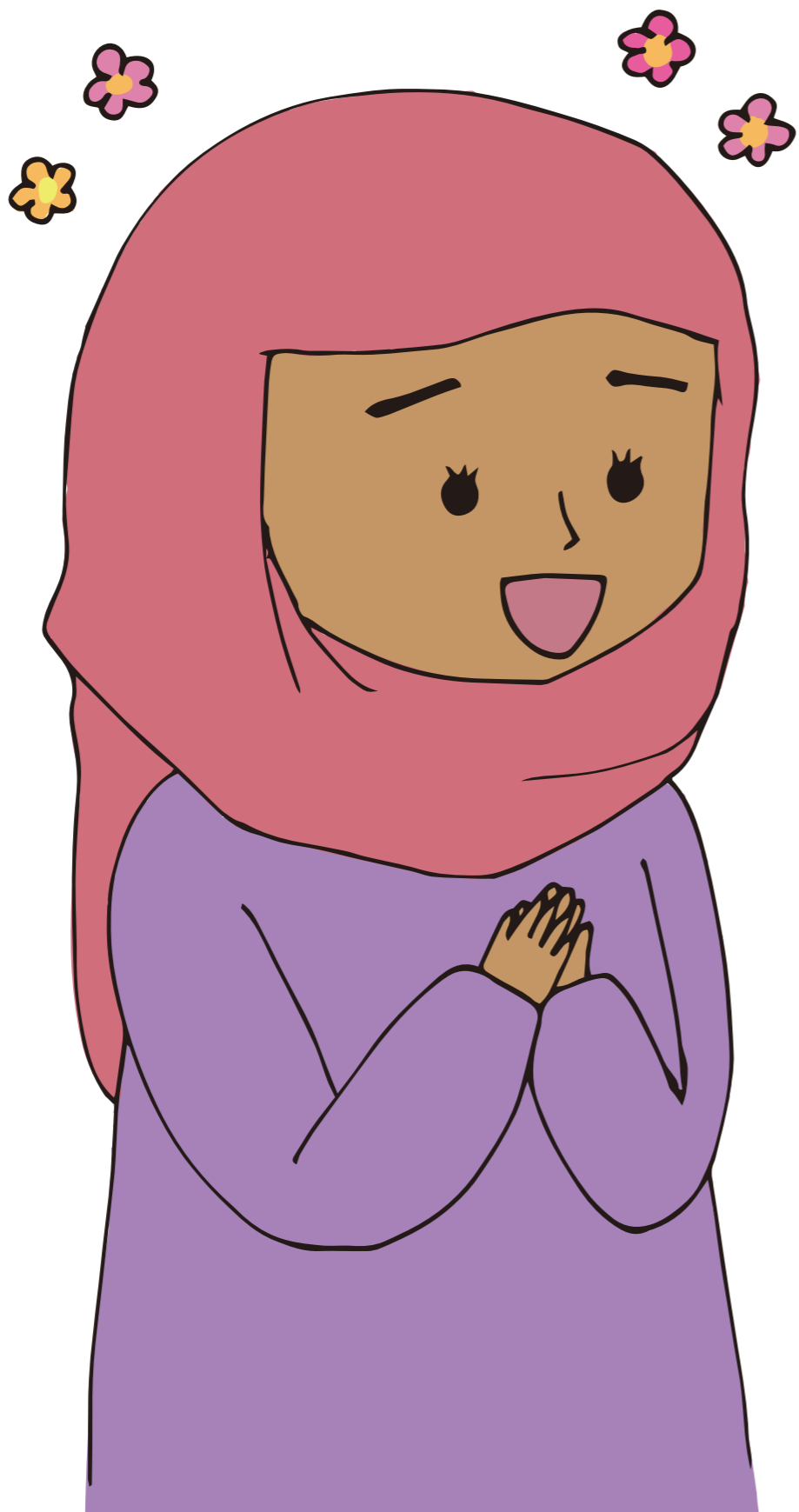
「きちんと成分表示がされていて、」

それらが入っていないと分かれば食べることができるよー！」

「そうだったんだー！じゃあきちゃんと気を付けねば、  
しりくのお誕生日会でもみんなと同じじりくが食べられるんだね！」



「アミール、早くみんなにそのことを説明しよう。」



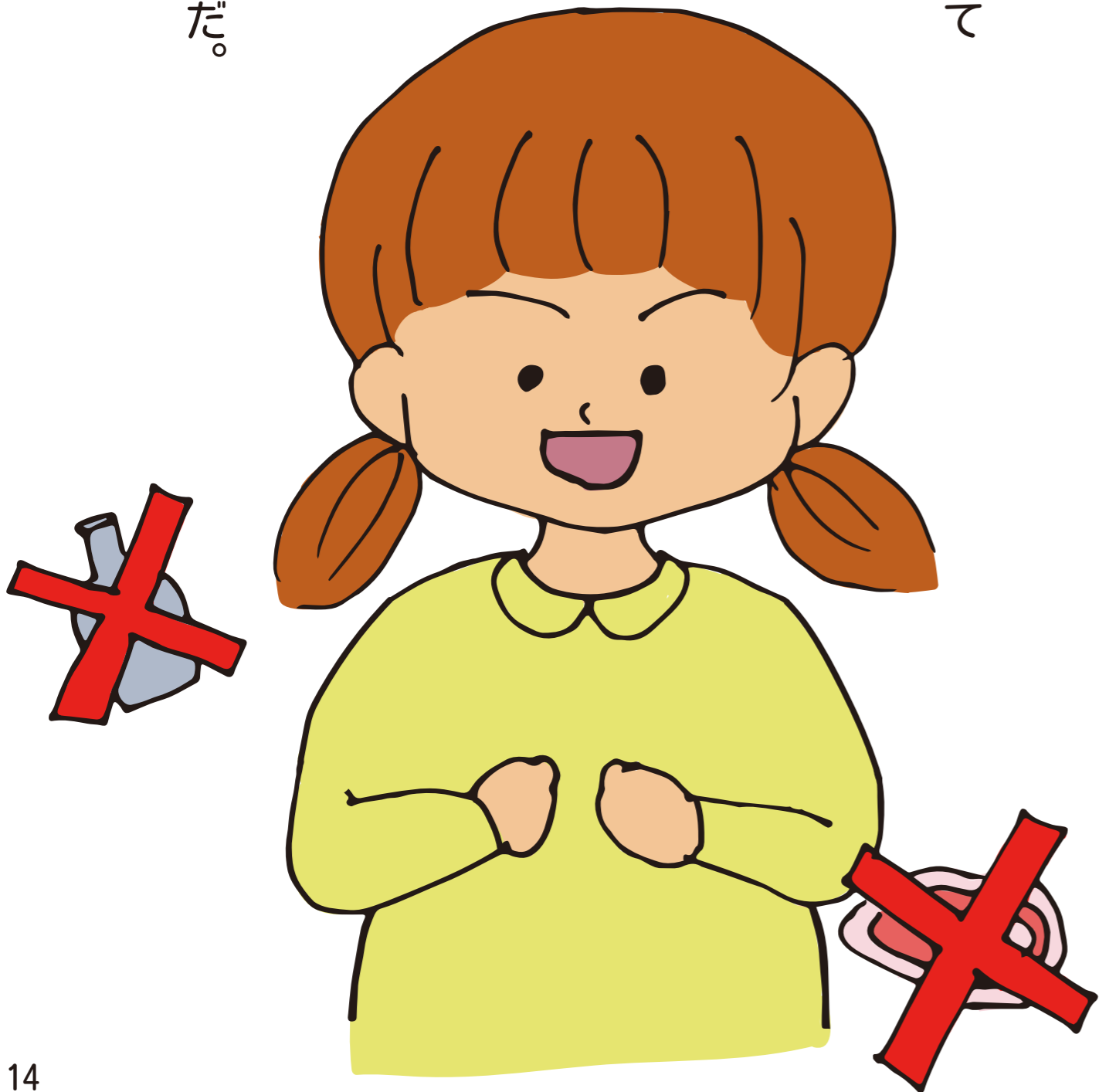
「一緒にしりくのお誕生日会に行こう！」

しーちゃんとアミーラは

そのことをみんなに伝えました。

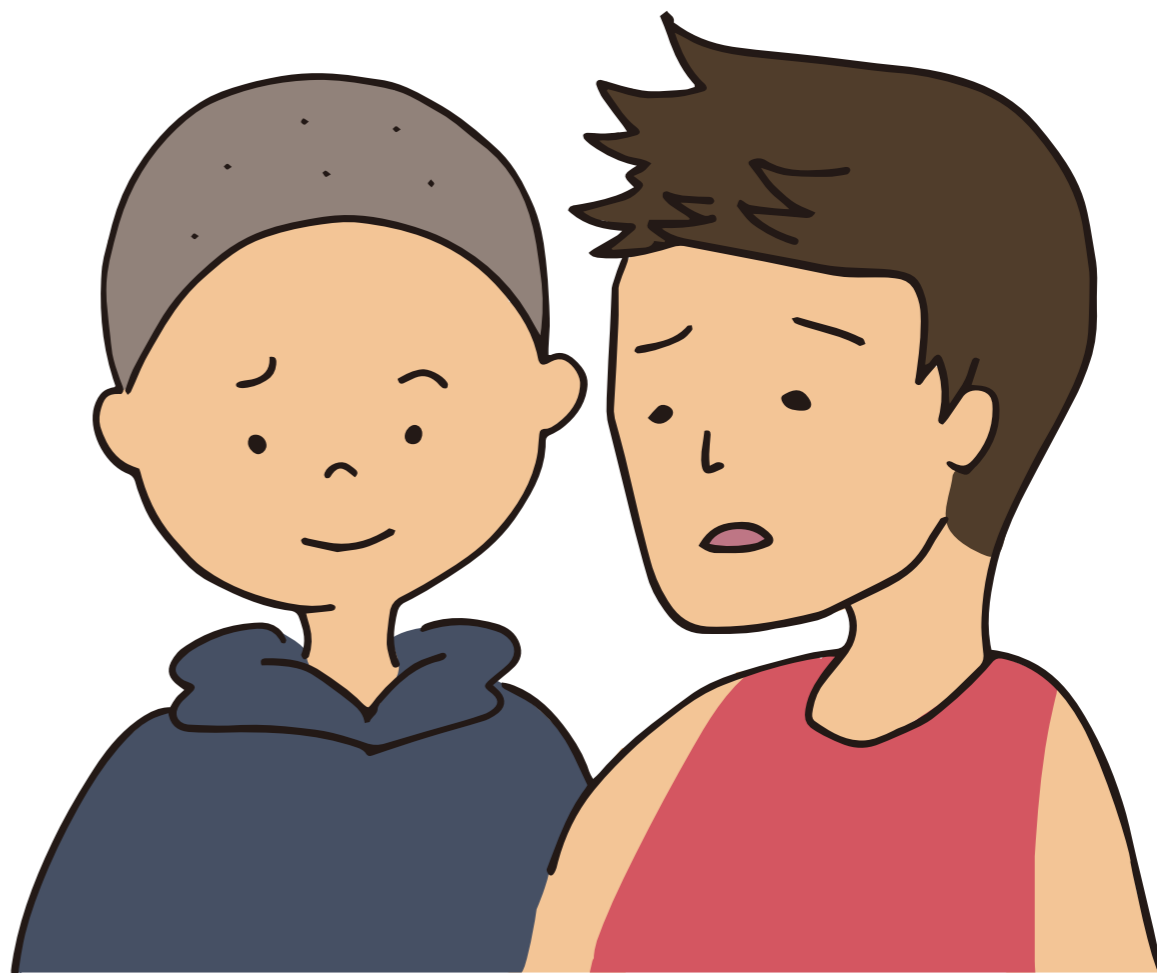


私はアレルギーがあつて  
食べられない  
ものがあるの。  
そしてアミーラは  
宗教の理由で  
食べられない  
ものがある。  
でも何が入っているか  
わかればみんなと  
一緒にご飯を  
食べることができるとだ。

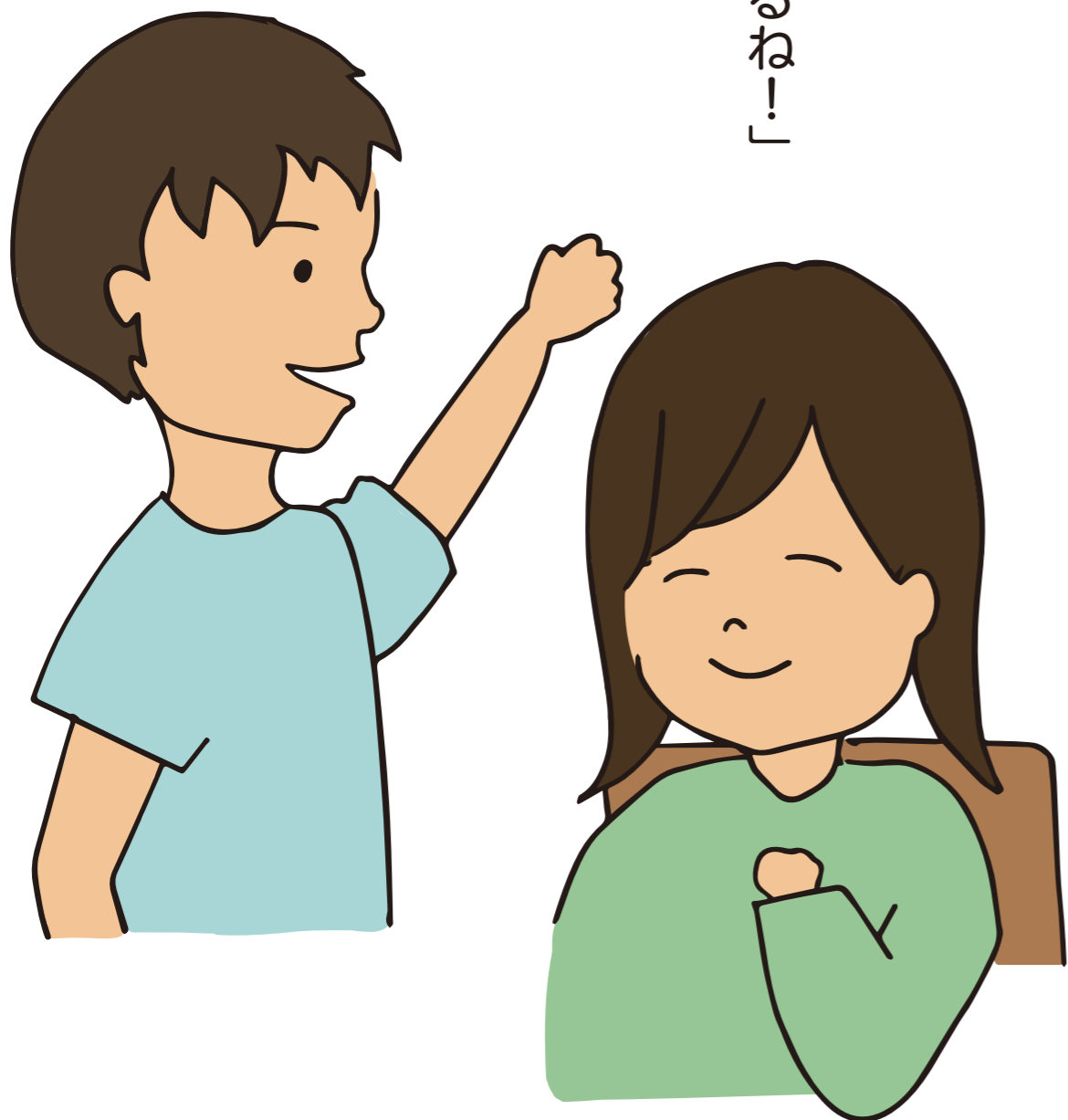




「そうなんだ。俺たち、  
勘違いしていたよ。ごめんね。」  
アミールを仲間外れにしよう  
としていたかすとゆうは理由を  
聞いてびっくりしたようです。  
「知らないことを勝手に決めつけて  
しまうのではなく、  
知ろうとすることが大切なんだね。」



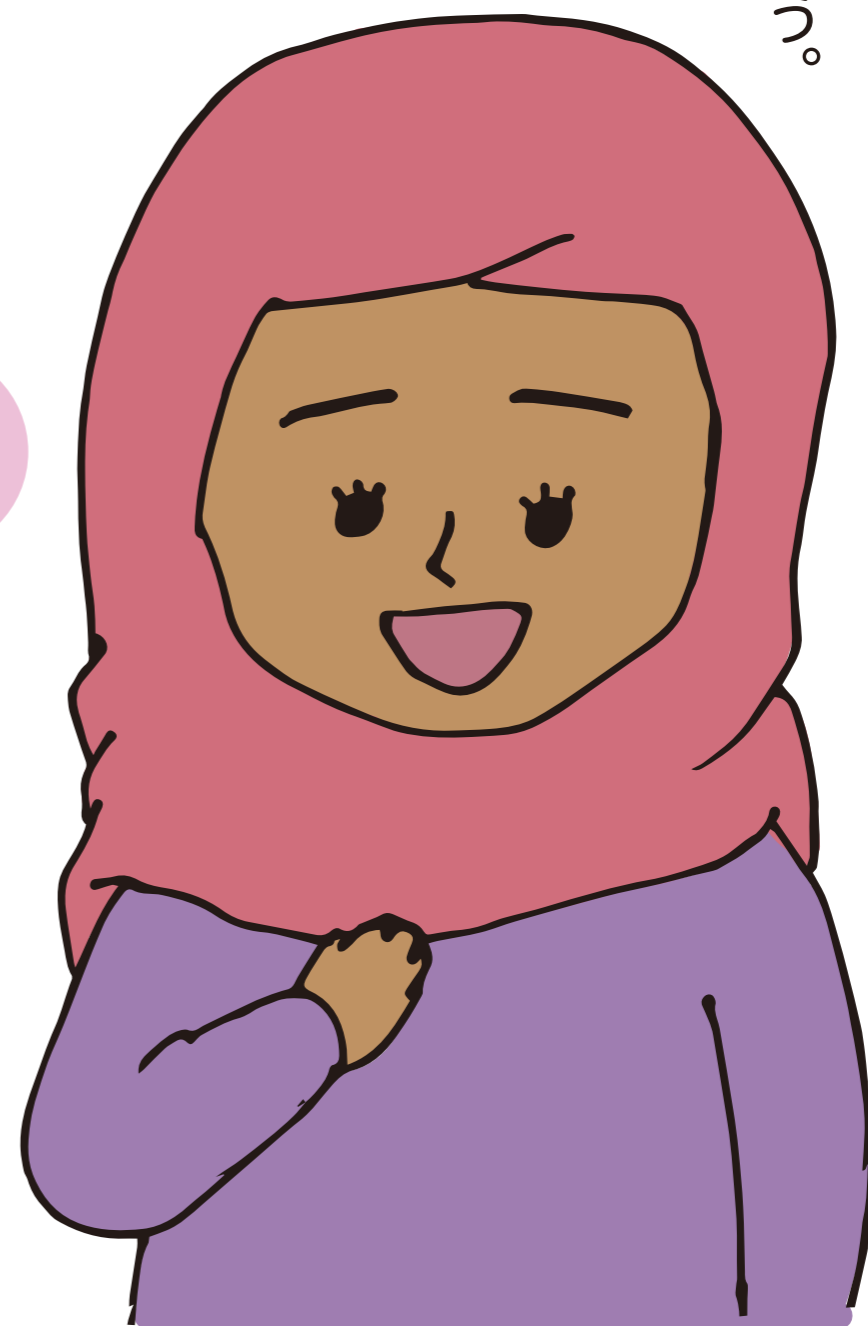
「それならアミールも一緒に  
お祝いできるねー！」



「やったー!」

「分わかってくれてありがとう。  
みんなと違ちがうことは  
誰だれにでもあると思おもい。

疑問ぎもんに思おもったら、  
何なんでも聞きいてくれたら、  
とっってもうれい。



こうして誤解ごかいがとけて、みんなでりくの  
お誕生日会たんじょうびかいができることになりました。



りくのお誕生日会当日。  
なんだかみんな楽しそう。



知ろうとすることが大切なのだと気づけたみんなは

仲良くお誕生日をお祝いできました。



この絵本は、千葉大学国際教養学部の学生4人が地域PBL型実習Ⅲという授業内で制作したものです。「外国にルーツのある子どもの教育課題」を絵本のテーマとして設定し、その制作にあたり、実際の教育現場で働く教職員や児童の皆さんにインタビューさせて頂き、現状について学び理解を深めました。絵本の内容は、そのインタビューから得た情報に加え、授業で学んだこと、日常生活から感じていたことなどに基づいた情報を含むものになっております。

この絵本が、少しでも多くの子どもたち、また子どもの教育に携わる方々に「人との違いを認め合うということ」「多様性との共存」について考えていただくきっかけになれば幸いです。

This picture book was created by four students from the College of Liberal Arts and Sciences, Chiba University, in a class called Community Project Based Learning Ⅲ. The theme of the picture book is educational issues for children with foreign roots. To produce the book, interviews were conducted with teachers, staff working at educational sites and children to deepen our understanding of the current situation. The contents of this picture book include information obtained from the interviews, as well as information based on what we have learned in class and in our daily lives.

We hope that this picture book will encourage as many children and people involved in education as possible to respect individual differences and coexist in harmony.

※1 宗教……イスラームには、いくつかのルールがあります。食べ物のルールでは、食べてはいけないものが定められており、代表例は豚肉とアルコールです。そのものだけでなく、それらに由来した製品（例：ゼラチン、みりん）も避けるため、食品成分表示を細かく確認することが多いです。

※2 成分表示……食品のパッケージにかかっている、食べ物をつくる時に使用された原材料を表にしたもの。イスラームを信仰している人は、この表をみて、食べてもいいものかどうかを判断することが多いです。

---

アミーラのお弁当 (Amilla's lunch box)

発行日：2020年2月29日

著者：鈴木 萌子

制作：千葉大学国際教養学部 専門科目  
地域 PBL 型実習Ⅲ 履修学生一同

発行：千葉大学国際教養学部

印刷：正文社

---